

(お知らせ)

24. 7. 10

統合幕僚監部

## ロシア海軍艦艇の動向について

7月7日(土)午前7時頃、海上自衛隊第2航空群所属「P-3C」(八戸)が、宗谷岬の北東約30kmの海域を西進するロシア海軍ロプチャーI級戦車揚陸艦1隻を確認した。

7月8日(日)午後6時頃から午後8時頃にかけて、海上自衛隊第2航空群所属「P-3C」(八戸)及び第6護衛隊「たかなみ」(横須賀)が、宗谷岬の北東約60kmの海域を西進するロシア海軍スラバ級ミサイル巡洋艦1隻、ソブレメンヌイ級ミサイル駆逐艦1隻、ウダロイI級ミサイル駆逐艦2隻、グリシャV級小型フリゲート3隻、アルタイ改級補給艦1隻、フィニク級測量艦1隻、モマ級測量艦1隻、ユグ級海洋観測艦1隻及びゴーリン級航洋えい船1隻の合計12隻を確認した。

その後、当該艦艇が、宗谷海峡を西進したことを確認した。

ロプチャー I 級戦車揚陸艦(055)



スラバ級ミサイル巡洋艦(011)



ソブレメンヌイ級ミサイル駆逐艦(715)



ウダロイ I 級ミサイル駆逐艦(543)





ウダロイ I 級ミサイル駆逐艦(572)



グリシャV級小型フリゲート(323)



グリシャV級小型フリゲート(362)



グリシャV級小型フリゲート(390)



アルタイ改級補給艦(ILIM)





フィニク級測量艦 (GS-84)



モマ級測量艦 (ANTARKTYDA)



ユグ級海洋観測艦 (V. A. VORONTSOV)



ゴーリン級航洋えい船(SB-522)

